



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月8日

上場会社名 イサム塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4624 URL <http://www.isamu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 雅一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 佐藤 貢

TEL 06-6453-4511

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

平成30年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	4,006	0.5	363	6.4	442	5.1	302	3.3
30年3月期第2四半期	3,986	0.5	388	7.7	466	5.6	312	7.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 346百万円 (5.6%) 30年3月期第2四半期 366百万円 (17.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	158.12	
30年3月期第2四半期	163.43	

当社は平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	18,105	14,784	79.7	7,564.50
30年3月期	18,020	14,489	78.4	7,412.92

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 14,423百万円 30年3月期 14,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		5.00		25.00	
31年3月期		25.00			
31年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合後を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮した場合の平成30年3月期の1株当たり年間配当金は50円となります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	2.2	700	7.4	900	4.2	600	3.5	314.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	2,400,000 株	30年3月期	2,400,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	493,291 株	30年3月期	493,140 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	1,906,785 株	30年3月期2Q	1,907,511 株

当社は平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項につきましては添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で米国政権の政策動向や通商問題、欧州における政治不安や原油価格の上昇、相次ぐ自然災害の経済に与える影響など、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、自動車補修用市場でのシェア拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大に注力するとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に向けた積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、40億6百万円（前年同四半期比0.5%増加）となりました。また、利益面におきましては、営業利益は3億63百万円（前年同四半期比6.4%減少）、経常利益は4億42百万円（前年同四半期比5.1%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億2百万円（前年同四半期比3.3%減少）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①塗料事業

売上高は39億54百万円（前年同四半期比0.5%増加）、営業利益は3億37百万円（前年同四半期比7.6%減少）であります。

②その他

売上高は51百万円（前年同四半期比0.2%減少）、営業利益は27百万円（前年同四半期比10.3%増加）であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産は86百万円増加、負債は2億9百万円の減少、純資産は2億95百万円増加しました。

資産の増加の主なものは、有価証券3億円、長期預金1億円、減少の主なものは現金及び預金2億35百万円であります。

負債の減少の主なものは、未払金1億35百万円であります。

また、純資産の増加の主な要因は、利益剰余金2億54百万円となっております。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億35百万円減少し、25億7百万円（前年同四半期末26億81百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、1億57百万円（前年同四半期3億90百万円の増加）となりました。

その主な要因は、増加した資金では税金等調整前四半期純利益4億41百万円、減少した資金では未払金の減少1億34百万円、法人税等の支払額1億34百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、3億34百万円（前年同四半期5億10百万円の増加）となりました。

その主な要因は、増加した資金では定期預金の払戻2億10百万円、保険積立金の払戻1億5百万円、減少した資金では定期預金の預入3億10百万円、投資有価証券の取得3億1百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、58百万円（前年同四半期76百万円の減少）となりました。

その主な要因は、配当金の支払額48百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月9日の決算発表日に公表しました前回予想に変更はありません。

なお、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,651,821	4,416,960
受取手形及び売掛金	2,512,193	2,517,202
有価証券	900,450	1,200,215
商品及び製品	915,819	899,179
仕掛品	151,437	140,167
原材料及び貯蔵品	188,581	204,629
その他	39,290	54,449
貸倒引当金	△11,473	△9,110
流動資産合計	9,348,118	9,423,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,729,214	2,729,214
減価償却累計額	△1,620,777	△1,652,075
建物及び構築物 (純額)	1,108,437	1,077,139
機械及び装置	545,556	546,849
減価償却累計額	△374,295	△396,312
機械及び装置 (純額)	171,261	150,537
工具、器具及び備品	416,468	427,070
減価償却累計額	△389,001	△396,382
工具、器具及び備品 (純額)	27,467	30,688
土地	1,344,467	1,344,467
リース資産	59,569	59,569
減価償却累計額	△28,880	△33,764
リース資産 (純額)	30,689	25,805
有形固定資産合計	2,682,321	2,628,636
無形固定資産		
ソフトウェア	13,469	14,130
施設利用権	1,796	1,406
電話加入権	6,555	6,555
リース資産	4,022	2,423
無形固定資産合計	25,842	24,514
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000,216	4,048,891
長期預金	1,100,000	1,200,000
保険積立金	686,158	618,686
繰延税金資産	158,313	144,964
その他	22,240	19,611
貸倒引当金	△3,632	△3,632
投資その他の資産合計	5,963,295	6,028,520
固定資産合計	8,671,458	8,681,670
資産合計	18,019,576	18,105,361

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	421,370	434,423
電子記録債務	1,359,460	1,265,971
リース債務	13,975	13,041
未払金	315,275	180,387
未払法人税等	145,417	140,401
未払消費税等	6,391	41,938
前受金	4,117	4,706
預り金	73,883	69,654
賞与引当金	115,439	115,729
その他	45,321	45,316
流動負債合計	2,500,648	2,311,566
固定負債		
長期預り保証金	256,796	259,812
リース債務	23,723	17,670
繰延税金負債	29,739	33,998
役員退職慰労引当金	168,813	153,577
修繕引当金	75,000	78,750
退職給付に係る負債	470,373	466,339
負ののれん	5,786	—
固定負債合計	1,030,230	1,010,146
負債合計	3,530,878	3,321,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,130	1,210,130
利益剰余金	12,317,779	12,571,612
自己株式	△980,379	△980,980
株主資本合計	13,837,930	14,091,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297,480	332,139
その他の包括利益累計額合計	297,480	332,139
非支配株主持分	353,288	360,348
純資産合計	14,488,698	14,783,649
負債純資産合計	18,019,576	18,105,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	3,986,074	4,005,902
売上原価	2,672,177	2,744,005
売上総利益	1,313,897	1,261,897
販売費及び一般管理費	925,499	898,533
営業利益	388,398	363,364
営業外収益		
受取利息	575	501
有価証券利息	10,722	9,216
受取配当金	10,029	10,099
受取賃貸料	26,515	26,273
塗装情報サービス会費	12,593	11,979
負ののれん償却額	5,786	5,786
貸倒引当金戻入額	7,883	2,449
その他	7,439	20,096
営業外収益合計	81,542	86,399
営業外費用		
支払利息	102	110
支払補償費	2,566	1,541
たな卸資産廃棄損	—	4,114
その他	968	1,546
営業外費用合計	3,636	7,311
経常利益	466,304	442,452
特別損失		
災害による損失	—	1,326
特別損失合計	—	1,326
税金等調整前四半期純利益	466,304	441,126
法人税、住民税及び事業税	139,170	128,347
法人税等調整額	5,575	1,768
法人税等合計	144,745	130,115
四半期純利益	321,559	311,011
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,816	9,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	311,743	301,505

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	321,559	311,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,654	34,659
その他の包括利益合計	44,654	34,659
四半期包括利益	366,213	345,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356,393	336,163
非支配株主に係る四半期包括利益	9,820	9,507

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	466,304	441,126
減価償却費	57,412	70,571
負ののれん償却額	△5,786	△5,786
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,155	290
修繕引当金の増減額 (△は減少)	3,750	3,750
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14,742	△2,364
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	338	△15,236
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,635	△4,035
受取利息及び受取配当金	△21,326	△19,815
支払利息	102	110
たな卸資産廃棄損	—	4,114
売上債権の増減額 (△は増加)	△156,619	△5,009
たな卸資産の増減額 (△は増加)	13,951	7,748
仕入債務の増減額 (△は減少)	130,091	△80,436
未払金の増減額 (△は減少)	77,529	△134,179
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6,238	35,547
その他	△1,774	△30,287
小計	534,202	266,109
利息及び配当金の受取額	28,901	24,864
利息の支払額	△102	△110
法人税等の支払額	△172,889	△133,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	390,112	156,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△310,000
定期預金の払戻による収入	80,000	210,000
有価証券の売却及び償還による収入	800,000	—
有形固定資産の取得による支出	△43,389	△13,646
無形固定資産の取得による支出	△900	△2,700
投資有価証券の取得による支出	△300,598	△300,599
保険積立金の積立による支出	△25,934	△24,122
保険積立金の払戻による収入	—	105,000
その他	797	1,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	509,976	△334,170
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1,744	△601
リース債務の返済による支出	△5,893	△6,987
配当金の支払額	△66,254	△47,592
非支配株主への配当金の支払額	△2,459	△2,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,350	△57,627
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	823,738	△234,861
現金及び現金同等物の期首残高	1,857,162	2,741,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,680,900	2,506,960

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,934,474	51,600	3,986,074	—	3,986,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,934,474	51,600	3,986,074	—	3,986,074
セグメント利益	364,357	24,041	388,398	—	388,398

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,954,430	51,472	4,005,902	—	4,005,902
セグメント間の内部売上高又は振替高	62	—	62	△62	—
計	3,954,492	51,472	4,005,964	△62	4,005,902
セグメント利益	336,845	26,519	363,364	—	363,364

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。